



陽光

令和7年3月4日 第23号 文責 梶原 圭一



◆熊本県・菊陽町学力・学習状況調査◆

12月3日(火)、4日(水)で実施しました熊本県及び菊陽町学力学習状況調査の結果が届きました。右のグラフにあるように、本校のすべての学年が、全国平均の正答率を上回りました。それぞれの学年で問題に違いがありますが、すべての学年の標準スコアが全国値の正答率50を超える結果となりました。また、3年生以上の社会や理科においても同様に、全国平均を上回る結果となりました。一つの調査の結果ではありますが、子どもたちの学習面での成長を感じることができました。また、この調査結果から見えてきた復習で取り組むべき内容については、現在各学級で取り組んでいるところです。しっかり力をつけ、自信をもって進級・進学してほしいと願っています。それぞれの個人票については、すでに各ご家庭に届けてあります。学校と家庭で連携を図りながら、さらに力を伸ばしていきたいと考えています。ご協力をお願いいたします。

国語の調査結果に関するグラフ

算数の調査結果に関するグラフ

子どもたちの学習状況をアンケート形式で調べるi-checkも行いましたが、それぞれの学級が集団として成長してきていることがうかがえました。特に、「思いやり心」に関する項目の数値が高く、優しい子どもたちが育っていることは、何よりもうれしいことです。「**将来の夢**」や「**目標がある**」や「**物事を最後までやり抜く**」と回答した子が多く、校訓に掲げる精神が受け継がれてきています。反面、学校や学級のきまりを守る「**規範意識**」や、相手の意見を受け止めながら自分の意見を表現する「**発信力**」、自分で計画して学習する「**学習習慣**」に課題も見られました。学力調査の結果だけでなく、i-checkの結果も合わせて分析し、学年のまとめや次年度の学校経営に生かしていきたいと思ひます。

◆第2回学校運営協議会◆

2月17日(月)に、本年度最後の学校運営協議会を行いました。以前にもお知らせしましたが、学校運営協議会は、保護者や地域の方々などが、一定の権限と責任をもって学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通じて、学校の様々な課題解決に参画する会議のことです。

最初に、すべての学級の学習の様子を見ていただきました。「子どもたちが、熱心に授業に取り組んでいますね」や「授業が楽しそうですね」、「どのクラスも絵や習字が上手にかけていますね」といった子どもたちの頑張りをたくさん褒めていただきました。その後、本年度の教育活動について説明を行いました。大変高い評価をいただきました。また、子どもたちの安全面や今後力を入れてほしい取り組みなど、次年度に向けての学校経営に対するご意見をいただきました。学校運営委員の皆様には、いつも本校の子どもたちを温かく見守り、応援していただいています。心より感謝申し上げますとともに、今後も学校経営に力を貸していただきますよう、よろしくお願いいたします。

